



飛躍の年になるように

西の春展（1月4～7日）

ハイトピア伊賀で西の春展を開催しました。

これは、毎年恒例の干支の春展で、今年の干支の「酉」にちなんだ82点の絵馬が並びました。

また、今年作品のほかにも、過去の酉年である昭和32年、平成17年の春展で展示された絵馬や、上野公民館サークルによる干支にちなんだ作品などを展示しました。

そのほか、小学生以下の子どもを対象とした「子どもの部」も開催し、絵の具やクレヨンできれいにぬられた絵などかわいらしい作品がそろいました。



◀「子どもの部」の作品

▼会場には個性豊かな絵馬が展示され、訪れた人は興味深そうに眺めていました。



立派に成長しました！

平成29年成人式（1月8日）

新成人の門出を祝い、成人式を行いました。今年も中学校区ごとに市内9カ所の会場を設け、それぞれの実行委員会の発案により独自の趣向をこらした運営をしました。

会場のひとつとなった前田教育会館では、小・中学校時代の恩師が登場し、新成人から恩師へ花束が贈呈されました。

恩師である先生方は、新成人へのメッセージとして、お祝いの言葉とともに、現在の学校の様子や新成人たちとの思い出話などを語り、再会の喜びを分かち合いました。

そのほかにも、小学校時代の写真をスライドショーで映し出す企画などがあり、新成人たちは自分や仲間の当時の姿を懐かしみながら、思い出話に花を咲かせている様子でした。



▲恩師に花束を渡す新成人たち



▲今年は935人が成人し、717人が成人式に参加しました。

ガスコンロのグリルはオーブンのように使えるんです！

レシピ紹介

グリルで作る「フォンダンショコラ」

●材料（アルミ又はステンレスのプリンカップ4個分）
チョコレート（ミルクでもビターでも好みで）…100g
バター……90g 薄力粉……30g
砂糖………30g 卵………2個

●作り方【両面焼グリル】

- ①ボウルにチョコレート、バターを入れて湯せんで溶かす。
- ②①に砂糖、溶き卵、薄力粉の順に加え混ぜ合わせる。
- ③カップに②を流し入れ、グリルに入れる。
- ④上下とも弱火で5～6分焼く。

☆こんなに簡単なのに、中はトロトロの本格派！

☆生地を流し込むときにチョコをひとかけ、溶ばせておくとさらにトローリ♪



トーストができる！

温め直しもできる!!



ノンフライ調理もできる!!!



上野ガス

<http://www.ueno-gas.co.jp>

伊賀市上野茅町2706
☎0595-21-3611

※掲載広告について不明な点は直接広告主へお問い合わせください。



▲鉦を演奏する子どもたち

参加者は、上野向島町の囃子方である翔英会から、お囃子に使われる鉦や太鼓の叩き方を教わりました。鉦は「コン、チキチ、チキチ、チキチ」というリズムで叩き、太鼓は力強く叩くという説明を受け、指導者の笛に合わせて鉦と太鼓を演奏しました。

この日は11人が参加し、伝統文化に触れる貴重な体験をしました。

はやし ダンジリのお囃子に挑戦！

上野天神祭のお囃子体験会（1月14日）



▲指導者と向かい合って太鼓の演奏を教わる様子

本紙6ページの
「消防出初式」に
ついて、わかりやすく解説します。



こども広場

「防火の意識を持とう」

出初式は
江戸時代から続く行事

伊賀市では、毎年正月に消防署の職員と消防団員が集まり、消防出初式という行事を行っています。

出初式の歴史は江戸時代にさかのぼります。1657（明暦3）年に「明暦の大火」と呼ばれる火災が江戸で起こり、まちの大半を焼きつくしました。これをきっかけに幕府は防火に力を入れ、翌年に新しい消防組織「定火消」が作られました。

（園）の子どもたちによる幼年消防クラブ員が「防火の誓い」を行います。全国でも、さまざまな内容で出初式が行われています。

東京消防出初式では、音楽隊などの演奏、消防車両のパレード、ヘリコプターの飛行、伝統のはしご乗り演技などをを行います。

お隣の名張市では、ポンプ車などを使って、赤・青・紫など7色の一斉放水などを行っています。

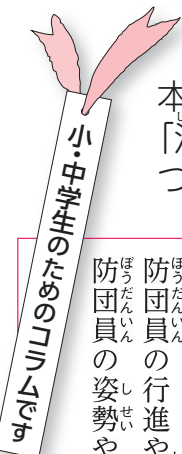
出初式を通して安心と防火意識を

このように、出初式は、新年の始まりにあたり、消防職員・消防団員などが、改めて「大切なまち・ひとを守る」という決意をするとともに、市民のみなさんに「安全・安心」を身近に感じ、防火の意識を高めてもらうために行っています。

また、みなさんに、将来消防活動に参加してもらい、自分たちのまちを守ってほしいという願いを込めています。

【問い合わせ】 消防救急課

☎ 24・9115 FAX 24・9111



小・中・高生のための「まちかど通信」

ます。また、保育所